



小山台中学校だより

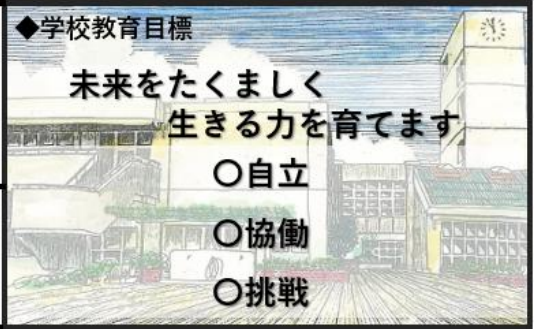
R08-05 号 令和8年9月4日(金)発行

◆発行 横浜市立小山台中学校 〈住所〉 横浜市栄区小山台1-14-1
◆校長 岩田 明正 〈電話〉 892-7512
◆副校長 小野寺 啓司 〈FAX〉 893-4638
◆教職員一同

◆学校教育目標

未来をたくましく
生きる力を育てます

○自立
○協働
○挑戦



*** 幸せを感じた、とある夏の日 ***

学校長 岩田 明正

夏休みが終わりました。生徒たちは、また平常の学校生活をスタートさせます。思えばこの夏は、熊本の地震や千葉の水害など、災害の被害に合われた方々の悲しみが報道される度に、そして、子どもたちの命が奪われる痛ましい事故などが報道される度に、胸が締め付けられる思いをすることが多かったように思います。いつも通りの日常は、ちょっとしたことで、すぐに消し飛んでしまう。そんな気持ちを持ちながら、生徒の皆さんの元気な顔を学校で見ると、この小山台中で、ともに平穏な日々を過ごせる幸せは、何ものにも代えがたく、本当に大切な日々なのだなあ、いつまでもこれを守りたいなあ、あらためて強く思う次第です。

夏休みに感じたことをもう一つお話します。私は慣れていないせいか、人混みを歩くのが少々苦手です。特に大きな駅などで大勢の方が歩いていると、いかに人とぶつからないで歩くか考えて、目的地に着くまでになんか疲労感を感じてしまいます。(ちなみに、あの喧噪の中でスマホ見ながら歩ける人は、もしかしたら特殊能力の持ち主なのでは!と、思っています)。

用事があって、東京まで出かけたときのことです。東京駅は、それはもうたいへんな混みようでした。対面からも人がたくさん歩いてくる。なんだか皆さん、どなたも難しい顔をしてズンズン迫ってきて、ぶつかりそうになること数え切れず。私の歩き方が下手なのか? 「負けるな俺! がんばれ俺!」と心を鼓舞しながら、歩いていると、前から歩いてきたとある方が、ずっと、体を斜めにして、私に道を譲ってくれました。咄嗟に私も同じように半身になり、お互い通り過ぎたのですが、そのすれ違いざまに、向こうから「ありがとうございます」と声をかけてくれたのです。こちらからすれば、こっちこそ「ありがとうございます」といいたいくらいだったのに。もう、最高じゃないですか! そのあと単純な岩田は、とてもいい気持ちになって、気分は「どんとこい! 人混み!!」みたいな勢いで、無事目的地までつけました。

今までは、何となく自分の方が遠慮して人をよけながら歩いているような思いを持っていたのですが、お互いに気を使い合うことで、こんなにも安心できるのか。と実感した一瞬でした。ここで大切なのは、お互いに! ということ。どちらか一方だけが気を使っていたら、何で自分だけ、という不満が残る。お互い様という気持ちが重要だと思います。これは一例ですが、このようなちょっとした気づかい、心くばりをお互いができるとみんなが幸せになれる気がします。

東京駅でのすれ違い
※注) あくまでイメージです。

なぜ、こんなお話をしているかというと、このごろよく耳にする「多様性」の社会を理解するにはとても大切なことではないかと考えたからです。「多様性」を大上段に構えて考えるより、まず、こういったお互いを尊重する心くばりが大事で、そこから始まる理解、そして理解が進むことによる寛容が重要なのではないかと。誰にでもできる、ほんのちょっとした気づかい。案外、こういった小さなことが、垣根を超えた人と人の理解、ひいては世界の平和にもつながって



いくのかも。そう考えると、なんだかステキですね。自分はこれからも、気づいたことは、実行していこうかなとあらためて考えています。よかったら、皆さんもいかがですか?

最後になりますが、小山台中学校の生徒は夏休み明けも元気に頑張っています。この安全、安心な生活環境の中で、生徒たちが成長していくためには教職員の力だけではなく、地域、保護者の皆様のお力が必要です。引き続き、あたたかいご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

夏の部活動報告 2026



～各部活 部長より～

野球部

野球部では一時廃部の危機もありましたが、顧問の先生をはじめ、いろいろな先生方のご尽力もあり、単独チームとして出場することができました。初回に1点を先制することができたものの、その後点数をとられてしまい初戦で敗退してしまいました。この三年間は途中で顧問の先生が変わったり、廃部になりかけたりしましたがその中でも野球を続けることができたのは支えてくださる先生方がいたからです。本当にありがとうございました。野球部が強くなることを願っています。



サッカー部

全員で楽しい雰囲気の中、活動することができました。3年生最後の市総体では3回戦まで進み、県大会で優勝するチームと対戦して、負けてしまい引退となりました。部員が増え、後輩に恵まれたことに感謝しています。先生方、休日に試合の応援に来てくださった皆さんありがとうございました。後輩の皆さんこれからも頑張ってください。



男子ソフトテニス部

夏の総体、個人戦では1ペアが市大会出場を果たしました。団体戦では、市大会の3回戦目まで勝ち進み、1勝1敗でむかえた3ペア目もファイナルゲームまでの激闘の末、惜しくも敗れ3回戦敗退となりました。自分たちの代は怪我も多く、全員が揃うのが難しい時期もありましたが、その中でも互いに支え合い、競い合い、3年間活動することができました。応援してくださった先生方、保護者の方々、本当にありがとうございました。テニス部の1・2年生、まずは楽しんで、これからも頑張ってください。



女子ソフトテニス部

夏の引退試合で個人戦は1ペアが市大会へ勝ち進み、団体戦では2回戦目まで進むことができました。女子テニス部は元気に明るく楽しみながらも、一生懸命に活動に取り組むことができたと思います。1・2年生の皆さん、3年間の部活動生活は想像しているより一瞬なので悔いが残らないように1日1日を大切にしてください。また、2年生には1年生を全力で引っ張ってほしいと思います。頑張ってください。



バレーボール部

夏の市大会、一試合目では2対0で勝利し、二試合目へ進むことができました。二試合目では、シード校との対戦になり、惜しくも敗退となりました。私たちは「笑顔で全員バレー」を合言葉として活動してきました。人数の少ないチームでしたが、最後まで笑顔を忘れず、みんなで声をかけ合って、戦うことができました。

部活動で学んだことをこれからの学校生活へ生かし、一、二年生には、みんなで支え合いながら、部活動に取り組んでほしいなと思います。



剣道部

剣道部は、個性豊かな仲間同士で支えあいながら毎日の練習を頑張っています。6月に行われた栄区中学校春季種目別剣道大会では、男子個人戦第2位に3年生1名が、男子団体戦では第2位、女子団体戦では第4位に入賞することができ、日ごろの練習成果を発揮することができました。1年生も基本試合で入賞することができました。最後の試合で、3年間一緒に頑張った仲間と全員で表彰台に立てて嬉しかったです。ぼくのように、最後に楽しかったと思えるように日々の練習に取り組んでください。





男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は、3年生5人、2年生7人、1年生8人で活動してきました。日々の練習では、声出しを意識して、一つ一つのメニューを試合に向けて全力でやってきました。夏の総体では、結果を残すことはできませんでしたが、悔いの残らないよう最後まで戦い抜くことができました。試合の時の応援がすごく、自分たちの力となりました。これからも応援をお願いします。



女子バスケットボール部

私たち女子バスケットボール部は夏の市総体に27人で臨みました。結果としては負けてしまいましたが、応援に多くの保護者の方、先生方、卒業生の方々が来てくださったおかげで全力を出し切って悔いのない試合となりました。本当に多くの人に支えてもらったから続けることができました。ありがとうございました。

吹奏楽部



吹奏楽部は、「中学生の部 B 部門」において、江原大介作曲「蒼の躍動」を演奏しました。

横浜市大会と神奈川県大会で「金賞・代表」を受賞し、東関東大会への出場が決定しました。

「真剣に楽しく、小山台中吹奏楽部の音楽を創り上げていく」を活動目標に、今年の夏から1年間かけて取り組んできた曲で、とても思い出があります。2つの版があるので、両方を練習して、部員たちでも話し合いながら、編曲を進めました。部員37名で、これからも毎日の練習を大切にして、部員全員で真剣に取り組めます。

文化祭や定期演奏会で、素敵な演奏をお届けできるように、部員一同より一層頑張ります。最後に、日頃より本校吹奏楽部の活動にご理解・ご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。



美術部

美術部では、日頃、一人ひとりが自由に作品制作に取り組んでいます。夏休みには、横浜市美術部展へ作品を出展しました。今後は文化祭に向けて部員全員で協力し美術部の旗を作成して、個人作品にもそれぞれ力を入れていく予定です。3年生は、最後の活動となる文化祭まで美術部で過ごす時間を大切にしながら、仲間と楽しく作品制作に取り組んでいます。



模型・イラスト部

私たち模型イラスト部には大会やコンクールなどはありませんが、その分文化祭に向けてより一生懸命取り組んできました。夏休みには活動自体はありませんが、部員は自主活動してもらいました。今年の文化祭に向けて部員みんなで頑張っているの、ぜひ文化祭を楽しみにしててください。



英語科 スピーチコンテスト

英語科では夏休み中に2つのスピーチコンテストが開催されました。本校からは、2名の生徒が代表として出場し、7月21日の横浜市中学校生徒英語弁論大会(予選会)に3年生1名が、「Who Decides What is Normal?」というタイトルでスピーチを行いました。また、7月23日の第78回全日本中学校英語弁論大会神奈川県予選(横浜ブロック予選会)に3年生1名「NO DANCE, NO IDENTITY」というタイトルでスピーチを行いました。2人とも大会に向けて原稿づくりや AET の先生との発音練習に真剣に取り組む、本番では、緊張感のある舞台でしたが、これまでの成果を堂々と発表することができました。今回の経験を通して、英語で自分の思いや考えを伝える力と、大勢の前で表現する自信を大きく育むことができました。

・・・＊・・・＊・・・今後のおもな予定・・・＊・・・＊・・・

9

月

10日(木)・11日(金) 前期期末試験
25日(金) 3年生英検
26日(土) 土曜参観・学級懇談会



10

月

5日(月) 教育実習開始
9日(金) 前期終業式
13日(火) 後期始業式・専門委員委嘱式
15日(木) 文化祭1日目 展示の部
16日(金) 文化祭2日目 合唱の部(栄公会堂)
22日(木) 児童生徒交流日・学校運営協議会
27日(火)～30日(金) 3年生進路面談





横浜子ども会議「小山台中学校ブロック会議」

横浜市では子どもたちが主体となり、いじめの未然防止を目指し「横浜子ども会議」の取組を行っています。令和8年度は「いじめをしない、させない、見逃さない～つながる、広げる、いじめの未然防止の輪～」をテーマとして、小山台中学校ブロックでも7月1日（水）に各小学校の代表児童、中学校の生徒会や本校PTAの方にもご参加頂いてブロック会議を行いました。当日は、参加児童、生徒で『いじめを題材としたロールプレイ』を実施して、いじめの被害者、加害者、傍観者の視点を体験し、その際の気持ちについて意見交換しました。

本校では、いじめをなくすための具体的な取組として、①中央委員会での話し合い②全校生徒での交流を深める活動③あいさつ運動、全校アンケートの3つに力を入れて取り組んでいます。①の話し合いでは「マインドマップ」「いじめ防止ビンゴ」「いじめを題材にしたロールプレイ」などの取組案が出て、今後授業などの時間を使い全校生徒で実施していく予定です。②の活動としては「全校レク」や「夏休み中の学習会」などを生徒会が企画しています。③の活動では「各委員会生徒による朝のあいさつ運動」や「年間を通しての全校アンケート」を通して、生徒同士がかかわりをもてる学校を目指して取り組んでいます。これらの活動を通して、いじめ未然防止の輪を広げていきます。



地区懇談会

本年度は7月15日（水）に「安心・安全な住み心地のよい町づくり～防災～」をテーマに地域ごとに分かれて懇談会を行いました。

各教室で地域の方々のお話、中学校や小学校の様子、生徒会本部役員から子ども会議についての発表などを行いました。その後、『防災』というテーマに沿って話し合いました。各機関、地域、小学校、中学校とそれぞれの立場で話し合いを進め、意見交換を行いました。また、本年度は栄区役所の方に地域防災についての講演もしていただき、災害発生時の対応についてや日頃の防災に向けた取組についてのお話を頂きました。

暑い中、町内会長様、民生委員様、小学校の先生方をはじめ多くの方にご参加いただきました。栄警察署、栄区役所、小菅ヶ谷地域ケアプラザなど各関係機関の方々にもご参加いただき、ありがとうございました。また、準備運営に携わってくださった校外委員会の皆様には心から感謝申し上げます。

保護者のみなさまへ

長期休業明けには、児童生徒等の自殺者が増加する可能性があり、この時期には、不安や悩みを抱える児童生徒等が増えることも考えられます。保護者の皆様におかれましては、以下のような児童生徒等の態度が見現れる微妙なサインに注意を払っていただき、不安や悩みの声に耳を傾けて適切に受け止めていただくとともに、学校、家庭、地域などの関係機関で緊密に連携し、不安や悩みを抱える生徒が孤立することがないように、地域全体で支援していただきますようお願いいたします。

サイン

- ・これまでに関心があった事柄に対して興味を失う
- ・成績が急に落ちる・注意が集中できなくなる
- ・身だしなみを気にしなくなる
- ・健康管理や自己管理がおろそかになる
- ・不眠、食欲不振、体重減少などのさまざまな体の不調を訴える 【文部科学省より】

電話やメール、ネット等の相談窓口

（リンク先には学校や警察、児童相談所等の相談窓口一覧もあります。）



https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm

本校では、8月31日（月）から教育相談を行い、夏休み中や明けの生活、学習について心配なことや不安なこと等、担任と生徒が話し合う時間を設けています。ご家庭においてもお聞きになりたいこと等がありましたら一緒に考えていきたいと思っておりますので、ご連絡ください。